



# 久坂くにえ通信

## 第67号 2017年1月号

### ■一般質問概要～ダブルケア時代の到来～

晩婚化、晩産化により育児、介護を同時期に行う人が増えており、こうした2つ以上のケアを同時期に行う事を、近年ダブルケアと呼称するようになりました。

ちなみに鎌倉市における 35 歳以上の母親の割合は神奈川県・国より突出して多く、今後ダブルケア世代への支援は欠かせないものと考えます。

しかし、ダブルケアの認知度はまだ社会的に低く、職場の理解がなく離職せざるおえない方もいること、またダブルケアを行う無業の方の8割以上が就職を希望していること等が今年4月にまとめられた内閣府の調査で明らかになっています。

理解を促進し、個々人がどんな環境下にあっても働き続けられる職場づくりを要望しました。

行政からは、市内業者へニーズ調査を実施し、実情を把握することによって求人と求職のマッチングを図っていく、またダブルケアなどについて周知を図る答弁を頂いています。

また、親の高齢化などにより、里帰り出産などがかなわないとりわけ母親への支援として、特に手助けが必要と思われる産後のケアの充実を求めました。次年度以降展開される後期実施計画の実施事業として検討されるとのことです。

また現在市で実施されているファミリーサポートでは、出産後の家事支援はお願いできますが、新生児の預かりはできないため、他自治体で実施している新生児ケアの導入を要望しました。

またダブルケアの先駆的研究者、横浜国立大学相馬教授のインタビュー調査によれば、ダブルケアの苦労は中々周囲に理解されづらく、当事者ならでは知恵や気持ちを共有できる場づくりが求められており、こうした場の設定も求めました。

いずれはより多くの方が直面すると予想されているダブルケア。上記の数々の施策は、多くの方にとってより働きやすい環境、そして子育て・介護のしやすい環境づくりへとつながるもの。積極的に推進していきます。

ミニコラム

① ipad 議会に導入された(貸与) フラクション

② 議案資料も全部これでみる! のがデフォルト しかし減らぬ資料... このからが月給の負担

③ ipad 用ペンも貸与、手紙であか

④ 10分間の大そう 未、みがかました...

## ■真のリーダーは敬意をもつ、

少し前の話になりますが、鎌倉市を表敬訪問されたメイルーナス・リトアニア共和国大使ご夫妻、またカハノフ・イスラエル大使を議会にお迎えし、懇談させていただきました。

イスラエル大使の来鎌前にはノーベル平和賞を受賞されたイスラエル前大統領のペレス氏が逝去されており、お悔みを申し上げた際に、「私たち国民は彼が永遠に生き続けていると思うことにしている」「彼は周辺国への敬意を常に持ち続けた、ポジティブなリーダーだった」というお話しを大使から頂き、本当に思慕されていたリーダーだったと感じました。

なおいずれの両国とも、鎌倉市は「命のビザ」を第二次世界大戦中に発行された杉原千畝氏がとりもってくださった縁があります。貴重な機会を頂きました。



リトアニア大使ご夫妻と



イスラエル大使と

## ■決算特別委員会開催～抜粋して報告します②～

前回もご報告しましたが、決算特別委員会では委員として決算議案を審議しました。多分野にわたる数多くの質疑を行いました。いくつか抜粋して報告します。

### ・生産性を向上するために

現在2つの課を対象とし、アウトソースできる業務の切り出し、また必要な職員数の確認や、執務環境の改善といった業務改善を実施しています。こうした実質的な取り組みを全庁的に広げ、生産性向上、業務効率の改善を行うよう求めました。

### ・市内事業の活性化のために

市内事業者が情報発信・交流するサイトが運営されており、インターンの受け入れなどの情報提供もされていますが、登録業者が79件にとどまります。市内事業の活性化に役立ち、登録数を促進する魅力的なサイトの構築を求めました。

プロフィール：聖心女子大学文学部英文学科卒業 水瓶座 0型

旅行会社・海外営業部、国内外 IT 関連会議手配会社・プロデューサーを経て現職  
家族 夫・長男(小学生)・長女(2才)

鎌倉市議会副議長 教育こどもみらい常任委員会委員

### 久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

kusakakunie@gmail.com

[www.kkusaka.net](http://www.kkusaka.net) TEL/FAX) 0467-47-1905

市政に関するお問い合わせ・ご意見はお気軽に上記までお寄せください！

